

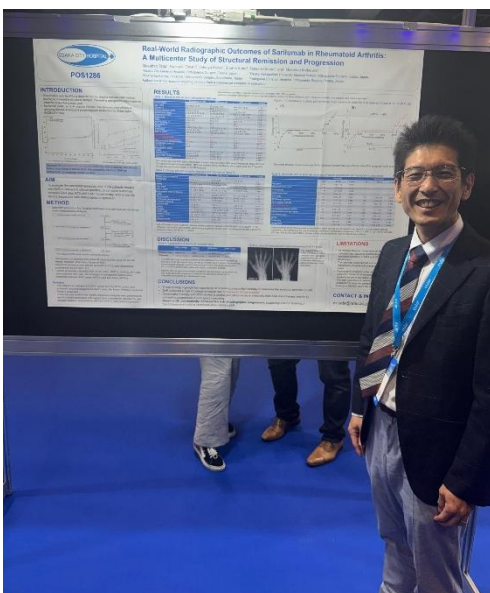
ヨーロッパリウマチ学会での研究発表

世界最大級のリウマチ学会に参加してきました

6月3日から6日まで、ロンドンで開催されていたヨーロッパリウマチ学会 2026 でポスター発表をしてきました。この学会は、世界中のリウマチ専門医や研究者が集まる国際学会で、最新の治療や研究成果について活発な議論が行われます。

サリルマブによる関節破壊抑制効果を発表

関節リウマチでは、炎症が続くと関節の軟骨や骨が徐々に傷み、変形や機能障害につながる可能性があります。そのため、痛みや腫れを改善するだけでなく、関節破壊を防ぐことが治療の大切な目標です。今回の研究では、多くの患者さんで関節破壊の進行が抑えられており、サリルマブが関節を守る治療として有効である可能性が示されました。当院では、炎症を抑えるだけでなく、



関節機能や身体機能を維持し、いつまでも自分らしい生活を送っていただけるよう診療と研究を続けています。

リウマチセンター センター長
多田昌弘